

21世紀をクリエイトするユーザ協会

# Hello Talk

Vol. **142**

長野支部 / ホームページ ■ <http://www.pi.jtua.or.jp/nagano/>  
新潟支部 / ホームページ ■ <http://www.pi.jtua.or.jp/niigata/>

E-mail ■ [users@jtua.or.jp](mailto:users@jtua.or.jp)  
E-mail ■ [user.ni@jtua.or.jp](mailto:user.ni@jtua.or.jp)

ハロートーク



セキュリティ面の信頼度の高さと保守・管理を専門スタッフに任せられるという安心感が導入の決め手でした。当社が目指す情報伝達力アップに大いに活用させてもらっています。(本文2P)

活動スケジュール(実施の内容、時期等はブロックにより異なります。詳細はユーザ協会ニュース、またはホームページをご覧ください。)

事業区分	主な実施内容(開催時期等)
電話応対向上研修	ビジネスマナー研修(基礎編)〈新入社員等に向け研修〉(4月)
	ビジネスマナー研修(中級)〈コミュニケーション能力等〉
	ビジネスマナー研修(応用編)〈クレーム応対等〉等
電話応対コンクール	チャレンジセミナー、事前研修・勉強会(ブロック・地区大会向け)(5~8月)
	テープ審査大会〈非集合・上位者は県大会へ出場〉(7月 or 8月収録)
	各ブロック大会・地区大会〈集合形式・上位者は県大会へ出場〉(8~9月)
	強化研修〈県大会向け〉(9月 or 10月)
	県大会(新潟9月下旬)〈長野10月中旬〉(全国大会出場選手を決定) 全国大会〈新潟県新潟市〉(11月17日)
企業電話応対コンテスト	テレコム・フォーラム誌にてご案内(本部募集6~7月、実施7~9月、表彰11月)
ICT関連セミナー等(経営トップセミナー or ブロック懇話会)	ICTセミナー〈セキュリティ or クラウド等〉(下半期) 著名人による講演やICT関係講演等
情報発信	テレコム・フォーラム ICT(情報通信技術)活用等情報誌(毎月)
	ハロートーク 信越版情報紙(年4回)
	協会ニュース ブロック内のイベント・お知らせなど(随時)
	支部ホームページ インターネット(HP)での情報提供(常時)



電話応対向上研修



電話応対コンクール



ICT経営実践セミナー



経営トップセミナー

平成29年度の事業がスタート！

総務省は2017年の取組みの柱の一つとして、「生産性向上につながるIoT・ビッグデータ・AIの推進活用」に注力するようです。また、働き方改革とも関連するテレワーク推進では、首都圏でサテライトオフィス型のテレワーク勤務などのトライアルを開始するなど、今や情報通信を取巻く環境は、目まぐるしく伸展してきております。生活に身近な分野へのIoTの活用には大きな可能性を秘めており、産業の他、農業、医療、教育、雇用、行政等々さまざまなものにIoTサービスは国民の利便向上等に役立つものに用いられ、これらの新たなビジネスモデルが出現しつつあることは、ICT(情報通信技術)の発展にも大いに寄与するものと期待しております。

ユーザ協会では、これらのICTやサービスの動向などの紹介をはじめ、電話応対向上セミナー、電話応対コンクール、電話応対技能検定などのテレコミュニケーション教育事業を通じ、各企業における顧客満足度の向上や事業活動のご支援を展開していくとともに、利用者の利便増進に寄与し、地域社会の発展に努めてまいります。引き続き、皆様の積極的なご参加・ご支援・ご協力をよろしく申し上げます。

\*IoT Internet of Thingsの略で「モノのインターネット」

● イベント・入会に関するお問い合わせは各ブロック事務局へどうぞ

■長野県 ブロック事務局

北 信 (NTT 東日本 - 関信越 長野支店内) TEL.026-225-4682  
東 信 (NTT 東日本 - 関信越 上田営業支店) TEL.0268-26-5519  
中 信 (NTT 東日本 - 関信越 松本営業支店) TEL.0263-28-2811  
諏 訪 (NTT 東日本 - 関信越 諏訪営業支店) TEL.0266-54-1134  
南 信 (NTT 東日本 - 関信越 飯田営業支店) TEL.0265-22-0048

■新潟県 ブロック事務局

新潟・下越 (NTT 東日本 - 関信越 新潟支店内) TEL.025-212-2024  
中越・魚沼 (NTT 東日本 - 関信越 長岡営業支店内) TEL.0258-38-2283  
上 越 (NTT 東日本 - 関信越 上越営業支店内) TEL.025-544-8028

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何が必要か。何をすべきか。

# 地方のICT戦略 [44]

Information and  
Communication  
Technology

**建設資材・機械や各種道具・工具等の販売から施工設置まで、さまざまな現場で活躍するプロたちを力強く支える、販工店の「株式会社武田」。創業地の長野県中野市に本社および中野店を構え、店舗は毎朝7時から夜7時30分まで営業。地元の職人たちはもちろん周辺市町村からわざわざ訪れる客が後を絶たない評判のプロショップだ。情報の伝達力向上を重要視し続けてきた同社の、「ギガらくWiFi」導入の狙いと活用術とは？**



Interview  
株式会社 武田  
代表取締役  
武田 俊男 さん

## お客様の利便性向上を第一の目的にWiFi導入から始まるICTの拡充

「まず、御社の沿革と事業内容を教えてください。」

武田社長 当社の歴史の始まりは、私の父が農具を扱う「武田金物店」として昭和11年に創業されたことに遡ります。時代が移り変わり、人々の暮らし方や働き方も変わりゆく中で、扱う主軸商品も農具から家庭用品、さらに建設資材や機械・工具へと変わり、現在はあらゆる工事や作業を専門に担うプロフェッショナルをターゲットとした販工店へと成長を遂げました。

販工店とは、品物の販売に加えて施工・加工・取付工事まで行える専門店のことです。世の中にまだまだあまり知られていない良品を掘り起こし、価値を分かちやすく伝えること。当社・当店を頼ってくださる各ジャンルのプロを納得・満足させるだけの、高度な技術と知識を有すること。それらができて初めて販工店と名乗れるものと考えておりますゆえ、その名に相応し

い組織づくり、店舗運営、人材育成に注力してきました。

こうして、時代によって扱う商品は変わっても、地元の方々を中心とする身近な人のお役に立つ存在であり、頼られ愛される企業であることは、創業時から目指してきたことであり、現在も社員一同常に心に留めていることです。

「ギガらくWiFi」導入のきっかけは？

武田社長 もともと私はパソコンが好きでして、個人的にも会社としても他企業に先駆けて最新のIT技術を導入・活用を行ってきたものと自負しています。そんな私が昨年11月に「ギガらくWiFi」導入に踏み切ったのは、かねてより向上を意識してきた情報伝達力を、さらに一歩進んだレベルに押し上げたいと考えたことが主な理由です。そう決意するに至ったきっかけは、海外でのスマートフォンやタブレット使用時の不便さでした。

私は海外旅行が好きで時々出掛けているのですが、スマホ等を持ち出すようになった当初は深く考えもせずに日本と同じように使ってしまったのです。帰国後、高額な請求が届いて驚くというショックな出来事も経験しました。また、ホテルやレストランのフリーWiFiを使用したこともありましたが、同じ建物内でも場所によってつながらない、速度が極端に遅いなど、非常に使いにくい印象でした。その後、海外用レンタルWiFi等も試してみましたが、機器を持ち歩く煩わしさを常に感じるなど、決して快適とは言えない状態でした。

「ギガらくWiFi」に期待すること、導入の狙いは？

武田社長 そうした海外での苦い実体験から強く感じたのは、「当店を訪れてくださったお客様には私のような思いはさせたくない」ということです。と言いますの、現実には海外からのお客様がお店に見えられた時には、翻訳アプリを活用してコミュニケーションを図ったり、商品のデモ動画や写真等をお見せして説明させていただいたりと、ICT技術を活用することで利便性の向上が図られることは実感していたのです。

また、社内の通信環境に関しても、有線

から無線に移行させて「物理的にスッキリとした環境で、社員にのびのびと働いてほしい」(タブレット等の併用で)以前から使用していたグループウェア

「サイボウズ」でのコミュニケーションをより活性化させ、ストレスなく迅速に情報共有ができるようにしたい」と考えました。さらに、約200社のメーカーへのリンクを貼った自社ホームページの店頭活用や商品情報のタイムリーな発信も可能となります。結果、ご来店されたお客様との直接のコミュニケーションとICTを介した間接的なコミュニケーションの両方を、それまで以上に充実させられるという確信がありました。



商品のデモ動画

## 管理負担ゼロ、セキュリティも万全 社内外の情報伝達力アップを実現

「導入の決め手、実際に活用しての手応えは？」

武田社長 無線でインターネットに接続できることが当たり前の中になリつつあるわけですが、だからこそ重視しなければならぬのがセキュリティです。特に企業には組織として守らねばならない情報があります。その点この「ギガらくWiFi」は、事業用の回線とお客様用のゲスト回線が分かれているので、そもそも信頼度が高かったですね。さらに、保守・管理をNTTの専門スタッフに任せることができるため、導入に際して当社社員の負担がほぼゼロというの大きなポイントになりました。

導入から3ヵ月超が経過しましたが、まずは社内の情報伝達が早く確実に行えるようになったと思います。営業担当者はタブレットを携帯していますから、社内のどこにいても連絡事項がすぐに確認できます。店頭では、私どもの都合ではなくお客様の都合に合わせて、必要時にその場で当社ホームページにある有益な情報を素早

くお見せすることが出来ます。また、今の現場代理人さんは図面やスケジュール、見積等の書類など、変更や提案事項のやり取りをメールで行うので、タブレット等を活用すればどこにいても対応可能となります。社内でも、以前より連絡事項の見落としや見逃しがなくなったり、お互いのスケジュールを確認しながら無駄なく業務を進めることができたりと、変化が感じられます。そもそもセキュリティ面で心配がないので、安心して大いに活用できるのが嬉しいですね。

「最後に、ICTの拡充を機に見えた未来や展望をお聞かせください。」

武田社長 現在はまだまだ社内の完全無線化には至っていませんが、近いうちに対応のパソコンや複合機などの周辺機器を揃えたいと考えています。そうして今よりさらに快適な通信環境を実現させられれば、業務の効率化や情報伝達能力アップも図れるでしょうし、オフィスの配置換えの際に各種ケーブル処理にわずらわされることもなくなりそうです。自社ホームページやFacebook等のSNSを通じた効果的な情報発信にも工夫が凝らせるようになると期待しています。

そうして私どもがお客様の事業や作業のサポートに全力を注ぎ、お客様に「当店を便利にご利用いただくことにより、地域への貢献度を高めていきたい」と考えています。



## Profile

株式会社 武田  
事業内容 鉄骨・鉄筋・金物工事、建設資材・設備資材・設備機器・建築金物・機械工具・電動工具・銅材・家庭金物・業務用雑貨の販売など  
所在地 〒383-0012 長野県中野市大字 一本木707-1  
TEL 0269-2212185  
FAX 0269-2617873  
URL http://www.kabu-takeda.com

# 通信 [新潟発]

hello express in niigata

## 新潟・下越

人と人との絆を大切にし、和を以って事を成す

### 安田建設株式会社

弊社は、昭和48年の創業以来、多くのお客様との縁をいただき今日に至っております。多種多様な技術力を誇り、安心・安全をモットーに、地域社会に貢献してまいりました。

移り行く時代の流れの中で、今は激動の時を迎えており、人と人との絆・心と心のふれあいが大切な時代であると思っております。

建設という仕事には、新しい価値を創造するために切拓いていくこと、守りたい環境に手を加えて保全していくという両面があります。大切な地球資源に対して思いやりを持ちながら人々の夢とロマンを形に変えていく。私たちは、豊かで幸せな未来社会への「贈り物」となるような街づくり、環境づくりを目指しております。



その精神に併せて、弊社のロゴマークは、大自然・チームワークを表す緑の楕円と、頭文字「Y」は、柔らかな曲線で交わり合い、自然との融合を意味すると共に、会社の安定を示す円を形づくっております。力強く突出する赤は社員の闘志と活気を表現し、右上下に走る黄色のラインは向上心に溢れ、自由な社風を表現しております。

「わが社あるは、全く人のおかげなり愛情なくして、人は動かす」これを「社は是」とし、お客様に感謝と真心でお応えし、確かな技術力で、優れた品質を提供し、満足と






**■安田建設株式会社**  
〒959-2221  
阿賀野市保田4225  
TEL:0250-68-3388 FAX:0250-68-3832  
<http://www.yasuda-k.com/>

感動を与え、信頼される企業を目指します。さらに、適正な利益を確保し安定経営のもと、永遠に継続する企業を目指します。また、新しい情報と技術や知恵を共有し、他社にないオンラインの企業を目指します。公益財団法人日本電信電話ユーザ協会は、弊社の中心にある「人と人との絆」の流れの中から、ご紹介いただき入会しました。内容を拝見すると、ビジネススマナリーや電話応対、接客、一般常識の研修会やICTなどの通信情報セミナーなどがあります。弊社がもっとも大切に考えている「人と人とのコミュニケーションの大切さ」への考え方に共感を覚えました。

これまで、参加させていただいた事業は「ICTセミナー」「文化講演会」「異業種交流会」などですが、仕事の中で活用できるものの情報、また日常の業務を離れた部分での体験とそれに繋がる皆様との交流などの機会をいただきました。今後は、会話コミュニケーション力向上の研修など、その他のユーザ協会の事業についても活用させていただきたいと考えております。今後社是を心に念じ、社員一同精進して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「へぎそば」はそばのつなぎに海藻の「ふのり」を使い、コシが強くしなやかで、のど越しのよ、蕎麦です。江戸時代から伝わる伝統の食文化として、小千谷市をはじめとする当地方に伝えられてきました。お陰様で昭和30年代頃より人気を博し、全国的にも名が通るようになり、幾つかの有名店が生まれております。

## 中越・魚沼

伝統のへぎそばを 次の世代へつなぐために 株式会社 わたや

へぎそばと聞けば、わたやの味がよみがえる。のど越し、出汁の深み、96年こだわりの製法で、わたやはふる里小千谷から感動と笑顔を届けます。



弊社は現在、小千谷市に初代が店を構えた本店と、郊外大型店である平沢店、そして日本海側第の規模を誇るショッピングセンター、イオンモール新潟南のレストンフ街にある店の3店舗にて営業をしております。

食品販売も好調で、へぎそば乾麺はもとより、小千谷市の特産野菜「かぐら南蛮」から作ったみどり色のラー油、その名も「みどりのラー油」が評価を受け、高級料理雑誌である「料理王国」の料理100選優秀賞に輝き、さらには日本有数の食品流通商談会である「スーパーマーケットトレードショー2017」にて、スーパーマーケットで買いたい30選にも選出されました。

飲食店として来店のお客様にお楽しみいただくと共に、拡大してきた通信販売のお客様や食品販売のお取引先様とのやりとりが増えるにつれ、従来のままの電話応対ではお客様の求めるレベルまで到達する事が難しくなっております。

そこで今回ユーザ協会様に入会し、全社で電話応対マンナーの向上に取り組みすること致し

ました。先日は先生においでいただき、スタッフ全員を集め電話応対の基礎マンナー講習会を行いました。基礎を改めて学習したことで、スタッフに気づきが生まれ、今後には生かせるものと確信をしております。

伝統のへぎそばではありませんが、当店は若い方々にもっと親しんでいただきたいと考えております。そうでない昔から受け継がれてきた食文化を次の世代に引き継ぐことが出来るだけなく、時代は合った変化が求められます。そのためにも、お客様とのコミュニケーションは今後重要となるものと思われま



**株式会社 わたや**  
(本店)  
〒947-0021 小千谷市本町2-3-34  
フリーダイヤル:0120-155-848  
TEL:0258-82-2258 FAX:0258-83-4741  
(平沢店)  
〒947-0042 小千谷市平沢1-8-5  
TEL:0258-83-0588 FAX:0258-83-0587  
(イオン新潟南店)  
〒950-0150 新潟市江南区下早通柳田1-1-1  
TEL:025-383-5659 FAX:025-383-5659  
<http://www.watayasoba.co.jp>

## 上越

家族経営の団結力で 美味しいお米をお届けします 株式会社 花の米

弊社の成り立ちは、先祖代々米農家であった家系を平成7年に個人事業主として引き継ぎ、祖母のハナという名前を基に、ブランド名「花の米」はなのま」と名づけ、先祖より受け継いだ土地を生かして起業しました。平成24年に「ブランド名から名づけ」株式会社「花の米」とし、直接販売や農地保全イベント参加等の地域貢献に力を入れるため会社として立ち上げました。

作業面積は、始めた当初は全面積1町歩(100m×100m)でしたが、毎年少しずつ増え、今では全面積37町歩(3500m×3500m)となりました。主な仕事内容は、米作り、精米販売と冬季限定で切り餅の販売をさせていただいております。

「わが社あるは、全く人のおかげなり愛情なくして、人は動かす」これを「社は是」とし、お客様に感謝と真心でお応えし、確かな技術力で、優れた品質を提供し、満足と

弊社の強みである家族経営の柱として、2人の娘がおります。太陽の下での農作業や、男性顔負けの機械操作・女性の視点での商品提案等、さまざまな能力を発揮し、会社経営に尽力しております。

米作りでは、従来のこしひかり業務米、こがねもち等を作付けしております。すべての作物にこだわって栽培していますが、かに殻を肥料に使った「かに米」と冬季限定の切り餅に特にこだわりを持って販売しております。

かに米は、「越後高田産かに米こしひかり」と商標登録を取り、お客様より、甘みが強く、つやもあり美味し、嬉しい評価をいただいております。切り餅は、種類を白餅、豆餅、桜餅、青のり餅、餅炭餅の6種類用意しております。特に炭餅は、販売当初想像以上の反響があり、見た目は炭の塊ですが、見た目を裏切る味となめらかな舌触りに驚きの声を沢山いただいております。

会社を立ち上げてからは、ギフトにも力を入れ、お米や切り餅、化粧箱等に自社ブランド名を印刷し、HPやSNS等を利用して広告宣伝を行うなどの商品販売の促進に努めております。娘が上越テクノスクールに在籍中、電話応対コンクールに出場し、その際、電話応対に重要性があることを娘共々感じてまいりました。ご縁があり、ユーザ協会様へ入会させていただきました。主催されているビジネススマナリー研修会には毎回、前向きに参加させていただいております。研修後は、知識や技術も上がり、成果がでてきていることに満足しております。

さまざまなお客様への対応を勉強し、言葉遣いの見直しなどをすることにより、さらなるサービス向上と気持ちのよい接客ができるよう社員一同目指してまいります。

花の米は、お花のようにやさしく、お花のように明るく、お花のように誰にでも愛される、そんな会社・商品・人になれるよう精進してまいりますので、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



**株式会社 花の米**  
〒943-0411 上越市妙油268  
TEL:025-528-7081  
FAX:025-528-3999  
<http://hanano-mai.jp>



# 通信口

hello express in nagano

## 信

[長野発]

### 北信・東信

#### ウェディングペーパーアイテム

専門店として

特別感のある

オリジナル商品を提案

株式会社 TAF



席札「リアン」



招待状「チェリッシュ」

私ども株式会社 TAF (タフ) は、長野県小諸市に本社があるウェディングペーパーアイテムの専門店です。平成元年に設立し創業28年目に入りました。

結婚式に欠かせない招待状や席次表、席札、メニュー表など自社のオリジナルアイテムの企画・製作・販売をしております。「お客様に必ず喜んでいただける商品づくり」をモットーに丁寧な仕事を心がけ、ペーパーアイテムの商品開発や校正・製作業務を行っています。

紙の質感やデザインにもこだわり、送る方も贈られる方も笑顔になれるような商品のご提案をさせていただきます。お待ちしております。

また、軽井



プチギフト「森のプチギフト」

### 株式会社 TAF

〒384-0027 小諸市六供1-15-5  
TEL:0267-22-9744 FAX:0267-25-5377

<http://www.taf-inc.jp>



軽井沢「ナガクラヤ」

沢オフィスでは「ナガクラヤ」という雑貨店も併設し、「日常に、くつろぎのたし算」をテーマに、慌ただしい日々の中でも「ホッとする時間」を楽しんでいただけるよう、自然に寄り添ったモノづくりを通じてくつろぎのひと時をお届けしたいと考えております。

日々の業務の中で電話対応は大切な接客業務です。お客様は初めて結婚式のペーパーアイテムを作成する方ですので、ご質問やお問合せの内容はさまざまです。ちよつとした言葉の行き違いで誤解のないよう細心の注意をしながら電話対応をしております。

ユーザ協会主催のビジネスマナー研修には春に新人研修として参加し、電話対応の勉強をさせていただいております。また、秋にはクレーム対応などの研修に参加し、電話対応の向上や社内業務の改善につながっていると感じております。

今後も弊社は、人と人とのつながりを大切に考え、中身の本质にこだわり、特別感のあるオリジナル商品を提案していきたいと思っております。

ぜひHPをご覧ください、お越しいただければ幸いです。

### 中信・南信

#### 「豊かな水に恵まれた町」箕輪町



箕輪町は長野県の南部に位置し、南アルプスと中央アルプスに抱かれた「豊かな水と緑に恵まれた町」です。昭和30年に三町村が合併し「箕輪町」が発足しました。天竜川によってもたらされた肥沃な大地は稲作に適しており、天竜川流域の伊那谷で育った伊那米は1等米率が高く美味しいお米の生産地です。良質な飼料の確保ができることから酪農も盛んであり、このほかにもスイートコーンを始めた野菜、りんごや梨などの果樹、アルストロメリアやリンドウなどの花卉栽培も行われております。

また、産業分野でも「水」の恩恵を受け、電子部品や精密加工が盛んです。工業製造品出荷額は1500億円を超え県内町村でトップレベルの田園工業都市です。

このように「農・商・工」とバランスのとれた箕輪町は、住みやすさで選ばれ人口は2万5千人を超え県内町村で最大の人口となっております。

町を代表する観光名所「もみじ湖」も「水」によって形成されております。湖の周りに約1万本のもみじが植えられて観光客の目を惹きつけています。晩秋にはもみじと湖のコントラストが美しく、また夜にはライトアップされ昼間とは違った幻想的な光景が浮かび上がります。

伊那谷は「信州そば発祥の地」といわれています。一般的なそばの花は「白色」ですが箕輪町には「ピンク色」の花をつける「赤そば」が栽培されています。9月中旬から下旬に見頃を迎え、県内外から多くの観光客で賑わいます。

農産物直売所「にこり」に併設されたピュッフェレストラン「たべりこ」



■箕輪町役場

〒399-4695 上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298  
TEL:0265-79-3111(代) FAX:0265-79-0230

<http://www.town.minowa.nagano.jp/>

では、地元の新鮮な野菜を使った料理のほか、「白」「赤」「白」両方の手打ちそばを食べ比べることができることができます。

そばの美味しさには、山の冷たい「水」が深く関係しております。

最後にご紹介する「水（お湯）」は、みのわ温泉です。日帰り温泉ながらの湯は「美肌の湯」として知られております。お風呂がりに、肌がしっとり・すべすべになったことが実感できます。露天風呂からは、遠くに雄大な南アルプスを展望することができます。宿泊施設ながた荘は、民家と蔵をイメージし、ふんだんに木をあしらっており自然の安らぎに包まれ寛ぐことができます。

豊かな水と緑に恵まれ「ほどほどの田舎暮らし」が楽しめる箕輪町、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



もみじ湖



天竜川

### 耳より情報

試験実施主体：公益財団法人日本電信電話ユーザ協会  
検定試験方法：筆記検定試験  
試験の内容：マークシート方式の筆記試験  
出題の範囲：3級教育課程と同レベルとする。

- ・教養ある社会人として欠かせない人格のマナー
- ・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと
- ・敬語と言葉遣いの基本
- ・発声・発音の基本
- ・電話と対面コミュニケーションの違い
- ・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴
- ・個人情報保護法（概要）
- ・電話対応の基礎
- ・電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言

領域別出題数：ビジネスマナー6問、日本語7問、法的知識2問、コミュニケーション2問、電話対応3問 合計20問  
申込先等：長野支部026-223-8619 新潟支部025-211-8381  
詳しくはユーザ協会ホームページをご覧ください。  
検定試験日：毎月第1水曜日（但し、1月は第2水曜日）

## 4級（入門級）

### 電話対応技能検定

もしもし検定4級って？

電話対応エキスパートを目指す層の拡大を図るため、企業及び受験者の負担を軽減し、参画しやすい、マークシート方式の筆記試験のみで選考を行うエントリークラスのもしもし検定です。試験時間も実技無しの40分で完了し、検定料も1,000円（税別）にて受験することができます。ビジネス電話対応に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する事ができます。

もしもし検定4級合格者は「おトク」がいっぱい！

- 3級合格への道がグッと近くなります。
- 3級受験のための必須研修の一部が免除！
- 3級受験の際の筆記試験が免除！

## Hello Talk

第142号 平成29年4月発行  
編集発行 ●(公財)日本電信電話ユーザ協会

- 長野支部 TEL.026-223-8619 FAX.026-223-8629
- 〒380-0845 長野市新田町1137-5
- 新潟支部 TEL.025-211-8381 FAX.025-233-7759
- 〒951-8133 新潟市中央区川岸町1-37